

2011年11月号 平成23年11月4日発行

愛知学院大学歯学・薬学図書館情報センター

Aichi Gakuin University Dental and Pharmaceutical Library and Information Center

〒464-8650 名古屋市千種区楠元町1-100 電話052-751-2561 (内線1621~1623) <http://www.slib.aichi-gakuin.ac.jp/>

10月27日(木)~11月9日(水)は読書週間です。

皆さんは本を読んでいますか？

私はおそらく活字中毒者になっていて、年間100冊くらいでしょうか、この40年間本を読み続けています。学者や研究者でないので、読むことが必須というわけではありません。いつ、どこで、どんな本を読んでも自由なので気楽な読書です。学生の頃は夏休みの宿題として、読書感想文を書かされましたが、あれは嫌だった。



当館は、専門書の新刊はもちろんのこと、古くは2500年前の孔子の論語や、2400年くらい前のお釈迦さまのお経から、最新の小説まで取り揃えていますので、幅広い知識を身につけていただくことができます。

突然ですが、この頃売れている小説を公共図書館で予約すると何番目くらいになるかご存知ですか？

予約トップの東野圭吾「マスカレード・ホテル」は、岡崎市の図書館では416番目、安城市の図書館で予約すると265番目になります。また、池井戸潤「下町ロケット」は、岡崎では237番目、安城では123番目になります。(11月2日午前10時調べ)

一体いつ読めるのでしょうか。もし貸出中でも、当館で予約してもらえば、多くても1~2人待ちで読めると思います。

予約はHP上でもできますが、ちょっとした手続きが必要です。当館の利用者はあまり予約制度を利用していないようです。OPAC検索→あれば書架へ、貸出中なら諦めるか、又の機会にするという利用者が多いようです。

予約しておけば、借りられる状態になったら、図書館から連絡がきます。便利ですので、利用してみたいかがでしょうか。

小説に限らず、話題の本は買うようにしています。日々の学習はとても大事ですが、当大学の学生さんには幅広い知識を身につけていただきたいものです。将

来歯科医院や薬局を開業した時、患者様との会話の中で、本を話題にできるのも良いかもしれません。

(文責 事務長)